

## 消化器内科 研修登録医プログラム4

プログラム名：上部消化管内視鏡手技の習得

目標：

- 1) 消化管内視鏡機器の機能と使用法を習得する
- 2) 上部消化管内視鏡の操作法と正常像を習得する
- 3) 消化器疾患の内視鏡所見を習得する
- 4) 新しい内視鏡技術（拡大内視鏡、IEE（image enhanced endoscopy））を理解する
- 5) 内視鏡治療（内視鏡的止血術、内視鏡的粘膜切除術（EMR）、内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD））を理解する

方略：

- 1) 期間・研修開始時期：3ヶ月（12日間）・任意に設定できる
- 2) 指導医： 沖元 謙一郎（助教・消化器内科）、對田 尚（助教・消化器内科）
- 3) 募集定員：同一時期に2名まで
- 4) 研修内容：

- ① 内視鏡室で装置の取り扱いを習得する
- ② 検査の見学、実技を通じて、基本的な消化管内視鏡技術を習得する
- ③ 上部消化管内視鏡の基本操作を習得する
- ④ 正常消化管内視鏡所見ならびに基本的な異常所見を理解、習得する
- ⑤ 検査担当医とともに上部消化管内視鏡検査を行い、研修レポートを作成する
- ⑥ 毎回研修終了後に指導医と質疑応答を行い、消化管内視鏡診断の理解を深める
- ⑦ 症例検討会に参加し、専門知識を習得する

5) スケジュール

No	日時	研修項目	指導医	場所
1		オリエンテーション 施設見学、スタッフ紹介など		内視鏡室 カンファレンスルーム
2		内視鏡モデルを用いた内視鏡手技の 取得		内視鏡室
3		内視鏡検査参加 講義、フィードバック		内視鏡室 カンファレンスルーム
4		食道の内視鏡診断：基本と異常所見		内視鏡室
5		胃の内視鏡診断：基本と異常所見		内視鏡室
6		十二指腸の内視鏡診断：基本と異常 所見		内視鏡室
7		内視鏡的止血術、内視鏡的粘膜切除 術、内視鏡的粘膜下層剥離術（見		内視鏡室

		学)		
8		試験 修了認定		内視鏡室 カンファレンスルーム

評価：

- 1) 指導医による研修レポートの評価
- 2) 実地試験（内視鏡室での実際の検査を指導医が評価）
- 3) MCQ（プレ・ポストテスト形式）

修了認定：

評価基準を満たしたものにコース修了証明書を授与する